

Press release

埼玉県において、うなぎの稚魚（シラスウナギ）の 生産に成功しました

武州ガス株式会社（本社：埼玉県川越市 社長：原 敏成）は、当社水産研究所（埼玉県東松山市）において、埼玉県で初めてうなぎの稚魚であるシラスウナギの生産に成功することができました。

当社は共同研究契約を結んだ国立研究開発法人水産研究・教育機構から、ふ化して間もないニホンウナギ（*Anguilla japonica*）のプレプトセファルスをご提供いただき、当社水産研究所の人工海水を用いた陸上養殖施設において、200日ほどプレプトセファルス（仔魚）の飼育を行い、シラスウナギへと変態させることができました。

今後、当社は飼育試験の規模を大きくし、シラスウナギの生産尾数を増やすことができるよう取り組み、将来、完全養殖による埼玉県産のうなぎを皆様にお届けすることで、地産地消にも貢献することを目指しております。

※完全養殖は人の手で生産したシラスウナギを親として次の世代を作出することで達成したことになります。埼玉県ではまだウナギの完全養殖は実施された例はありません。



〈本件に関する問い合わせ先〉

埼玉県川越市田町 32 番地 12

武州ガス株式会社 担当：企画チーム

TEL:049-241-9590